

「音楽業界の仕事について」授業指導案

【授業のねらい】

○音楽業界の仕事について理解する。

【授業の手法】

○映像やワークシート、ソニー・ミュージックエンタテインメント社員の方の話から、理解を深める。

時配	授業の活動と流れ	備考
15 分	<p>1. 導入</p> <p>○あいさつ、自己紹介等</p> <p>ビデオ「ソニーミュージックグループ紹介動画」を視聴</p> <p>○身近な音楽と、その楽しみ方の変化</p> <p>「レコードとは何でしょう？」</p> <ul style="list-style-type: none">・音楽の聴き方は 100 年以上前から様々な変遷を辿ってきたことを伝える。・聴き方の歴史をふまえ、時代とともに音楽の聴き方は変化してもレコード会社の仕事の本質は変わらないことを学ぶ。	<p>○本時は、音楽業界ではたらくことについて学ぶ授業であることを伝える。</p> <p>○実際のレコードを生徒に回す。</p>
20 分	<p>2. 展開</p> <p>○音楽が私たちの手元に届けられるまで</p> <ul style="list-style-type: none">・授業で扱うアーティストを紹介し、アーティストについて知る。・アーティストから私たちの手元に音楽が届くまでにどんな仕事があるのかをワークシートを使って予想する。・ビデオ「音楽が届くまで①」（2 分）を視聴。A&R という仕事があることを知る。・ビデオ「音楽が届くまで②～⑤」（16 分）を視聴。音楽制作の様子や、音楽が私たちに届くまでの仕事について理解を深める。	<p>○ワークシート①「音楽業界の仕事を考えよう」を配布</p>

12 分	<p>○音楽業界に関わる仕事に就く人の実際の声</p> <p>映像内の企業の方へのインタビューから、実際の仕事について理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の面白さ ・仕事のやりがい ・仕事に対する意識 	
3 分	<p>4. まとめ</p> <p>○音楽業界の仕事について</p> <p>生徒たちに内容の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人が協力しながら働いていること ・時代にあった音楽の届け方をしている。 	